

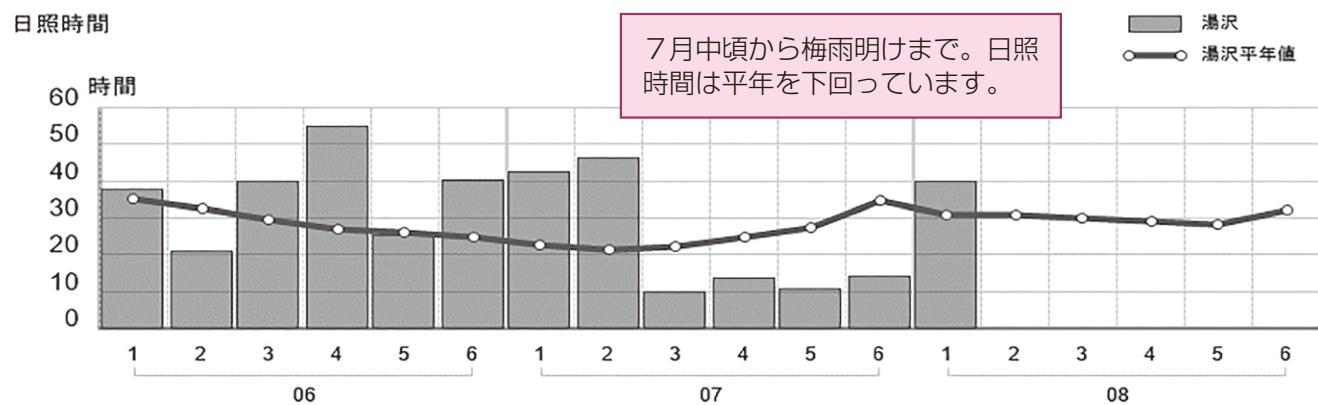
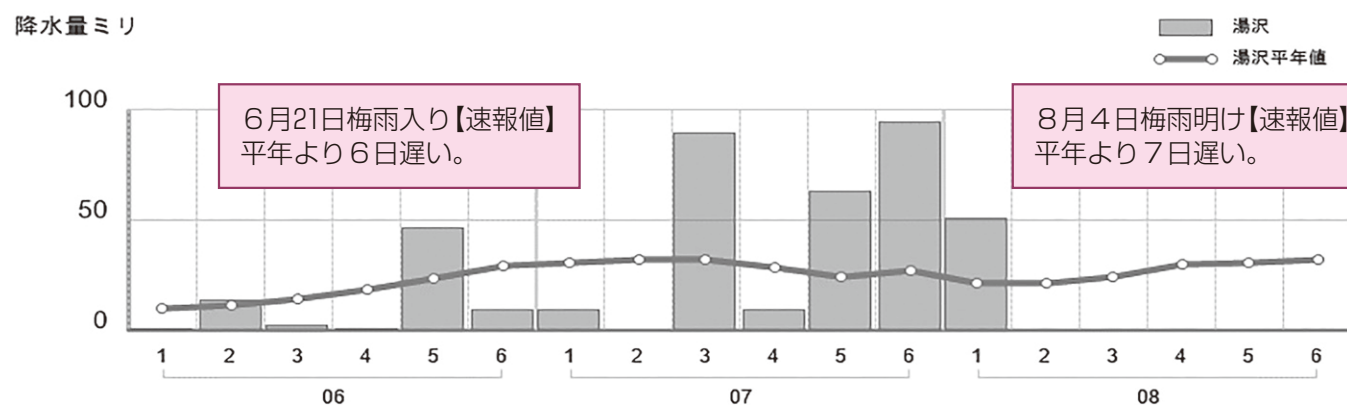
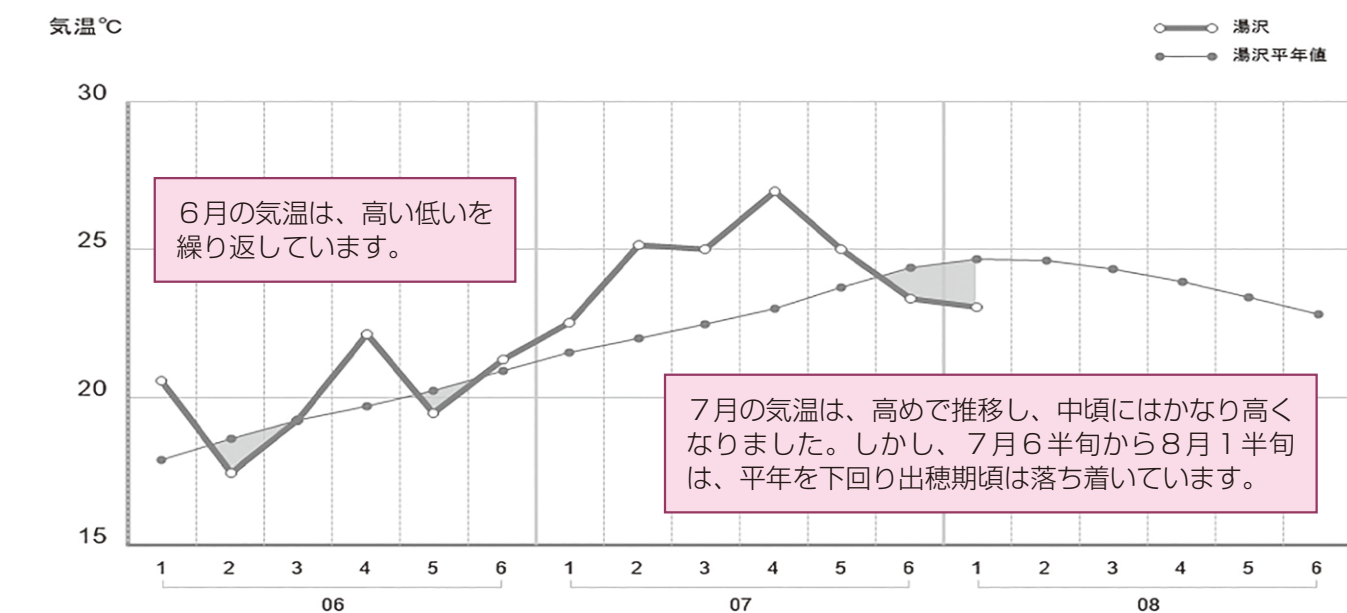
雄勝稲作情報

No.4 令和8年8月17日



発行 ● こ ま ち 農 業 協 同 組 合
湯 沢 主 食 集 荷 業 組 合
湯 沢 市 農 業 総 合 指 導 セ ン タ ー
東 成 瀬 村 農 業 総 合 指 導 セ ン タ ー
秋 田 県 農 業 共 済 組 合
監修 ● 雄勝地域振興局農林部農業振興普及課
雄勝地方病虫害防除員協議会

これまでの気象経過（6月から8月1半旬）



東北地方予報【向こう1カ月の天気見通し】

令和8年8月6日発表

- 【平均気温】 高い見込みです。
(低20%・並30%・高50%)
- 【降水量】 少ない見込みです。
(少50%・並30%・多20%)
- 【日照時間】 やや多い見込みです。
(少20%・並40%・多40%)

今年の夏も残暑厳しくなりそうです！
こまめな休憩と水分・塩分補給で
熱中症対策を万全に!!

これまでの生育概況

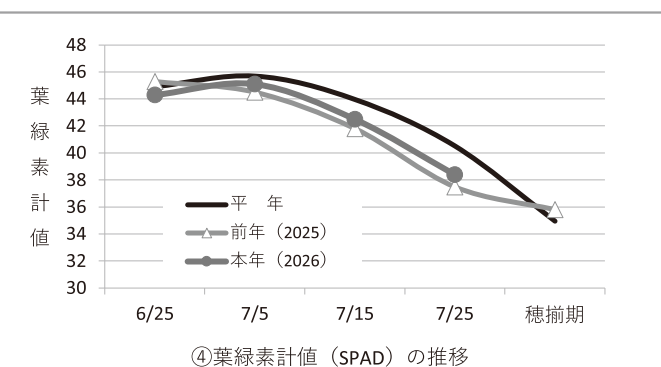
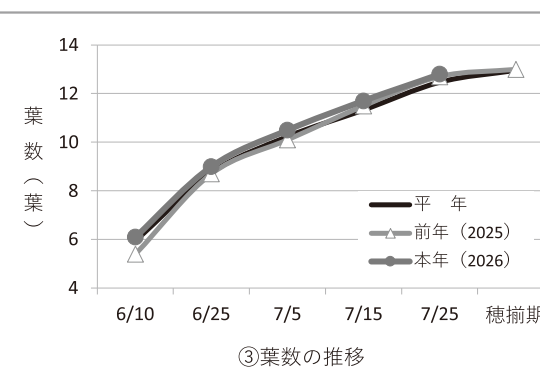
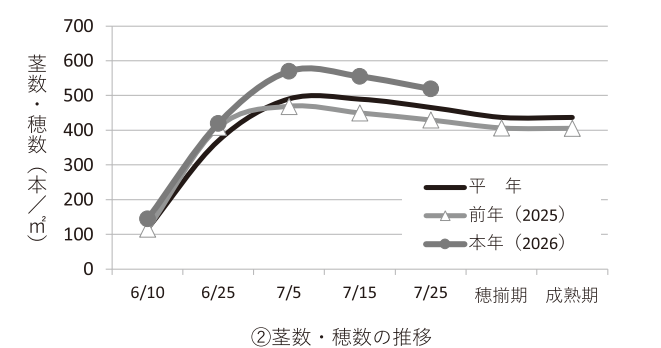
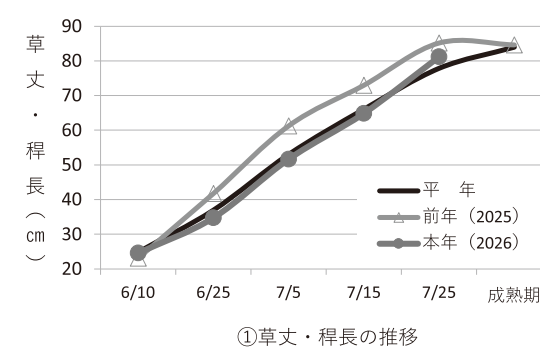
これまでの生育概況は、草丈がやや長く、茎数が多く、葉色はやや淡くなっています。管内あきたこまちの出穂期は、7月31日頃（平年比2日早・昨年並み）と見ています。

水稻定点調査結果（雄勝管内：あきたこまち8か所） 秋田県雄勝地域振興局農林部農業振興普及課

	6月10日調査結果			6月25日調査結果				7月5日調査結果			
	草丈 (cm)	茎数 (本/㎡)	葉数 (葉)	草丈 (cm)	茎数 (本/㎡)	葉数 (葉)	葉色 (SPAD)	草丈 (cm)	茎数 (本/㎡)	葉数 (葉)	葉色 (SPAD)
本 年	24.6	145	6.1	34.8	420	9	44.3	51.7	570	10.5	45.1
平 年	24.9	117	5.9	37	370	8.8	44.9	53	490	10.2	45.7
平年比	99%	124%	+0.2	94%	114%	+0.2	99%	98%	116%	+0.3	99%
前 年	23.2	116	5.4	41.8	409	8.7	45.3	61.3	469	10.1	44.5
前年比	106%	125%	+0.7	83%	103%	+0.3	98%	84%	122%	+0.4	101%

	7月15日調査結果				7月25日調査結果			
	草丈 (cm)	茎数 (本/㎡)	葉数 (葉)	葉色 (SPAD)	草丈 (cm)	茎数 (本/㎡)	葉数 (葉)	葉色 (SPAD)
本 年	64.9	555	11.7	42.5	81.2	519	12.8	38.4
平 年	66.1	490	11.3	44	77.8	466	12.5	40.5
平年比	98%	113%	+0.4	97%	104%	111%	+0.3	95%
前 年	73	450	11.5	41.8	85.2	430	12.7	37.5
前年比	89%	123%	+0.2	102%	95%	121%	+0.1	102%

8月の最終週には感謝の気持ちで今シーズン最後の入水をお願いします。落水は9月に入ってからにしてください。



適期刈取は総合的に判断しましょう

●出穂期後日数到達日早見表

出穂期	出穂期後日数					
	45日	46日	47日	48日	49日	50日
7月25日	9月8日	9月9日	9月10日	9月11日	9月12日	9月13日
7月30日	9月13日	9月14日	9月15日	9月16日	9月17日	9月18日
8月5日	9月19日	9月20日	9月21日	9月22日	9月23日	9月24日
8月10日	9月24日	9月25日	9月26日	9月27日	9月28日	9月29日
8月15日	9月29日	9月30日	10月1日	10月2日	10月3日	10月4日

出穂期後日数到達日による刈取適期の目安

- ・45日頃 あきたこまち
- ・45日～50日頃 秋田酒こまち
- ・50日頃 サキホコレ、めんこいな、ひとめぼれ、ゆめおぼこ、金のいぶき

今年の管内あきたこまちの出穂期は7月31日頃と見ています。

●出穂期後積算気温到達日・積算日照時間（200時間）到達日

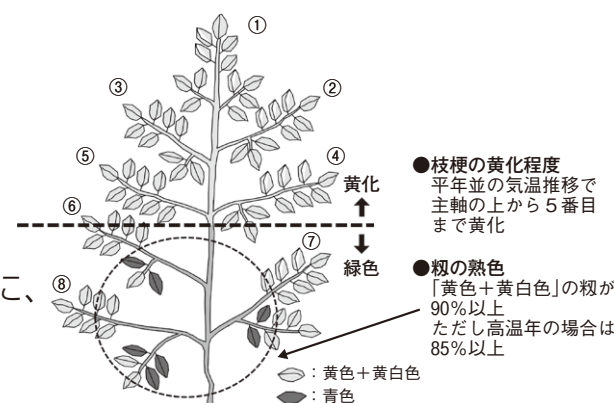
出穂期	出穂期後積算気温到達日				積算日照時間 200時間到達日
	950℃	1,050℃	1,100℃	1,150℃	
7月25日	9月3日	9月8日	9月10日	9月13日	8月27日
7月30日	9月9日	9月14日	9月16日	9月19日	8月29日
7月31日	9月10日	9月15日	9月17日	9月20日	8月29日
8月5日	9月16日	9月21日	9月24日	9月26日	9月6日
8月10日	9月23日	9月28日	10月1日	10月5日	9月17日

※アメダス湯沢：8月9日まで実績値、以降は平年値を使用しています。

出穂期後積算気温到達日による刈取適期の目安

- ・950℃～1,050℃ あきたこまち
- ・1,050℃ サキホコレ
- ・1,000℃～1,100℃ 秋田酒こまち
- ・1,050℃～1,150℃ めんこいな、ひとめぼれ、ゆめおぼこ、美山錦
- ・1,050℃～1,100℃ 金のいぶき（暫定値）

出穂期後日数と、出穂期後積算気温到達日を並べてみると、温暖化の影響で積算気温による刈取適期目安がかなり前進しているのが分かります。



●籾の熟色、枝梗の黄化程度による判断（模式図）

刈取適期は、個々の圃場条件で異なるため、
出穂後の日数、出穂後の積算気温で予測するとともに、
籾の黄化程度、枝梗の黄化程度などを観察して、
総合的に判断します。

収穫・乾燥調製作業は丁寧に行い総仕上げを

(1) 台風等による被害対策

台風は強い風雨を伴うため、倒伏や風水害、進路によっては山脈を越えた乾いた空気が、高温の風となって吹くフェーン現象の原因となります。

特に、倒伏が発生すると受光体勢が著しく悪化し、登熟の低下による減収と穂発芽による品質低下を招くことから、倒伏した場合は次の事項を実施しましょう。

- ① 圃場の停滞水は速やかに排水しましょう。
- ② 登熟後期の場合は早めに刈り取るとともに、追い刈りや横刈り等により刈り取り精度の向上に努めましょう。
- ③ 穂発芽した場合は、品質低下防止対策で刈り分けを行いましょう。

(2) コンバイン収穫

- ① 損失粒やワラ・穀粒の詰まりが発生しないように、稲の生育量に合わせた作業速度で行いましょう。
- ② 収穫時の籾水分は25%以下が望ましく、収穫作業は稲体が乾燥している午前10時～午後5時頃に行いましょう。

(3) 高品位米に仕上げるための乾燥・調製

① 乾燥作業の留意点

- 乾燥機の特徴（熱風式循環型や遠赤外線等）や、操作手順をよく理解しましょう。
- 高水分籾の刈り取りを避け、わら屑の混入を少なくし籾の循環を良くしましょう。
- 乾燥前、中、後のそれぞれの工程で正確な水分測定を行いましょう。
- 水分が多い籾や活青米の多い籾などは、籾含水率が18～20%まで低下した時点で乾燥機を休止し、籾全体のテンパリングを行ってから仕上げ乾燥する二段乾燥を実施しましょう。
- タイマー設定時間はやや短めとし過乾燥を防止します。自動水分計のものでもやや高め的水分で一時的停止し、温度設定する時は籾の状態を考え過乾燥にならないようにしましょう。
- 乾燥の仕上がりは、玄米水分15%とします。なお、過乾燥になると胴割粒が発生するとともに食味が低下するので注意しましょう。

② 調製作業（籾摺り・選別）

〔籾摺り〕

- 籾摺り作業は、穀温が高いと肌ズレ米が発生しやすくなるので、穀温が常温まで低下してから行いましょう。
- 籾摺り機の処理量は米選機的能力に合わせ、米選機的能力以上に玄米を供給しないように注意しましょう。
- ゴムロールの摩耗程度を点検し、試し摺りを行い脱稃率が80～85%になるよう調節します。全自動の場合もゴムロールの摩耗点検は必ず行いましょう。

〔米選〕

- 網目は1.9mmを基本とし、整粒歩合80%以上を確保しましょう。
- 規定範囲内の流量で選別しましょう。